われた『kokokaオ

ープンデ

イ2021』に出展しました

伏見青少年活動センターで取り

国際交流会館(kokoka)で行

去る11月3日(水・祝)に京都市

広報誌に関す

1

はじめました ゆるっとラジオ

しています! 『CHEER(チアー)』

子どもも演劇を見て少しでも楽されている中だからこそ、大人も ン配信へ切り替え、今後、別の脚 揚げ公演は残念ながらオンライ ラインを活用しながら活動され うコンセプトを掲げ、練習もオン しい気持ちになってほしい」とい 立ち上げ理由を話しています。そ なかったことが心残りだった」と 劇団です。団長は、「新型コロナウ のため、「いろいろな娯楽が制限 イルス感染症の影響で元所属し 中央青少年活動センター ます。7月に予定していた旗 た劇団の最後の公演ができ ·年4月に立ち上がった。 BCanVas』は、 します

> た、親子で楽しめる体験コー 協会での取組紹介をしました。ま 組む多文化共生事業をはじめ

のテラスに自生す

若者の「やりたい」と言う気持ち を応援しています。サポート内容 ーでは、 意した100組の材料もすっかり

普段、センターで活動している青

ができて楽 鮮で、いろん う活動は新

と喜んでい しかった!」

まず一度気軽にお問い合わせく

も何かやってみたいという方は、や時期は要相談となります。自分



てもらっています

気になる方は「南青少年活動セン





## フードパントリ しています♡

めました☆その名も

南青少年活動セ

ラジオを始

471444

「南青少年活動セン

ーの暇レイディオ

。内容は、若者

-クで30分ほど。

山科青少年活動センターでは、コ



村おこし活動からこ 相談屋によるミニ 語れるならノージャンルで出演し み方まで、何かに夢中になっていて のアクティビティじゃね?」と盛り が、「ラジオ制作って若者の声をス かという思いでやっていたのです が閉まっている中で何かできない からの取り組みで、当初はセンター 2021年5月の緊急事態宣言下 ツイキャスにて配信しています ツイッターで告知、 の活動紹介と恋愛

上がりそのまま続けています。

LUBの楽し

トに聞けて発信できる最強

どを相談・協力しながら工作を楽 画。袋の生地の柄や香りの種類な 使った「サシェ(香り袋)づくり」も企 るミントを収穫・乾燥させたものを

しんでいただきました。事前に用

までお問

動センター いう若者の方も募集中です。 イブも残っていますよ。もちろん 気軽に南青少年活 ツイキャス」で検索。アー ○について語りたい!!」と

ばと思います(ボラティアD) 思いますのでずっと続けていけれ 安心感を感じていただけていると ロナ前の日常が少しずつですが 子ども食堂を利用していた子ども ロナ禍の影響で『やませい食堂』 方々も同じく日常に戻りつつある います。この活動に対し、利用者の 戻っているように感じうれしく思 越しいただき盛況を博しており、コ 達やそれ以上に多くの利用者にお 方が増えていきました。今では元々 SNS、チラシを見て来てくださる り回数を重ねるたびに口コミや 様々な企業や団体からの寄付もあ やっと形に出来たのがフー 開催出来ない中、検討した結果、 リーでした。いざ始めてみると



孤! 「写真展」を開催 ユスカルー 202

ユースシンポジウム

これから

応援します

若者の「創作」を

ロセス」をコンセプトに据え、ユ 「身近なもの」「応援したい」と思う 民の方へ彼らの活動の一端を知って 文化と捉え、事業を通じて広く市 ミカタ」です。若者の多様な営みを で、事業の大きなテーマは「若者の う事業を開催しています。『ユスカ 受け、若者文化の発信を目的として きっかけづくりとなることを企図 もらうことで、若者文化を「面白い」 「ユスカル 4回目となる今年度は「創造プ 2018年から京都市の委託を !』は「ユースカルチャ ~若者文化市~』とい ―」の略称 取

いる活動(文化)への想い ーが出会った若者や

敵な時間がうまれる空間です。

したり、相手を想ったり、そんな素

制作に集中したり、仲間と過ご

ひご利用ください

※専用払込取扱票が必要な場合は、京都市ユース サービス協会事務局までお問い合わせください。

作

おおの「創作」を伝統しませ、生 創造工作室のパンフレットを作りました♪

ご寄付のお願い

公益財団法人京都市ユースサービス協会

ではユースサービスの理念のもと、以下を柱

・若者が本来持っている力を発揮する場づくり

として様々な取り組みを行っております。

・若者が課題を乗り越えていくための支援

どうぞよろしくお願いいたします。

めの活動

□座番号

・若者の市民参加、地域社会への参加を促す

・ユースサービスの活動を広く知ってもらうた

00950-2-172487

京都市ユースサービス協会

公益財団法人





公益財団法人 京都市ユースサービス協会 **T604-8147** 

京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町262 TEL: 075-213-3681 FAX: 075-231-1231 E-mail: office@ys-kyoto.org HP: http://www.ys-kyoto.org 印刷:株式会社谷印刷所 デザイン:株式会社オム 日時: 令和4年3月16日(水)~21日(月•祝)

工具や道具の無料貸出も行ってい 作品の制作に必要な消耗品以外の 作から完成までが可能です。また、

ます。広い作業スペ

スがほし

分かれ、「成人式」や「国際」の観点

観します。その後、2つの分科会に

長年研究されてきた宮本みち子さ 大学教授であり「若者の移行期」を

んをゲストに、まずは全体像を概

から若者自身と考える場をつくり

中し込み。詳

ます。青少年にはプラスでさらに便 なジャンルの活動に使っていただけ 方、多人数で作業したい方等、多様 手回しろくろに昨年2月に新しく

て対話することを企図しています いのかについて、若者を中心とし に伴って何が変わるのか・変わらな を開催します。成年年齢引き下げ

ープニングには放送大学・千葉

ースです。陶芸台や電動ろくろ、

入った焼成窯もあり、陶芸作品の制

他、さまざまな創作に挑戦できるス

木工や染色、陶芸、絵画、紙すき

若者の創作活動を応援する創造工

成年年齢引き下げについて考える

マとしたシンポジウ

3月6日(日) 「18歳、だから?

東山青少年活動センターには、

10:00~17:00 場所:ロームシアター京都 プロムナード

入場無料 共催:ロームシアター京都(公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団)

協力: Social Work / Art Conference (一般社団法人HAPS)

写真を展示します。期間中には、ような動画を作成、撮影風景のや始めたきっかけなどが伝わる 体験ワークショップ参加型展示や創作